

地球温暖化対策に係る京都府の取組



2024. 7. 30
省エネマイスター講習会



京都府 総合政策環境部 脱炭素社会推進課

講義内容

1

・ 地球温暖化のメカニズムと現状

2

・ 温室効果ガスの排出状況

3

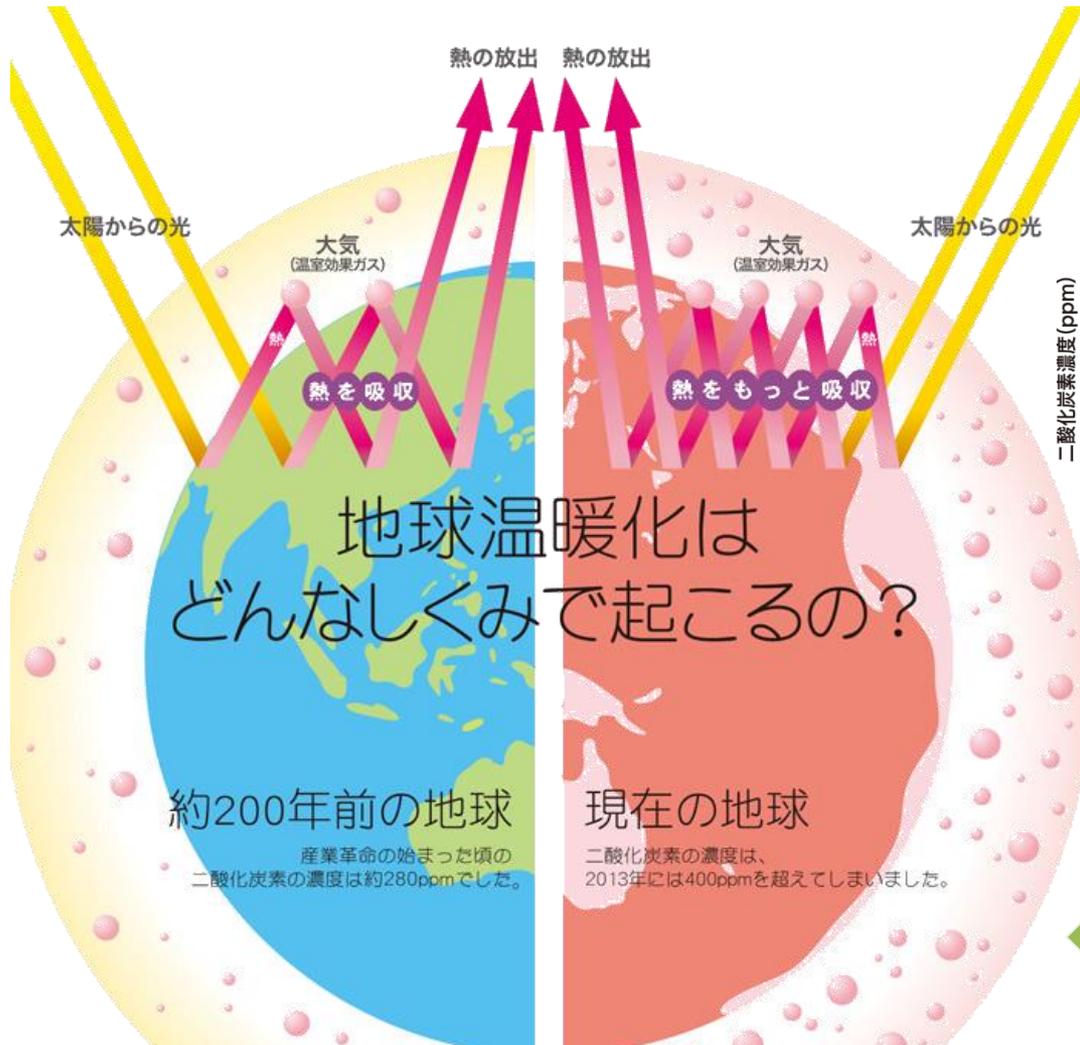
・ 地球温暖化対策に係る京都府の取組

4

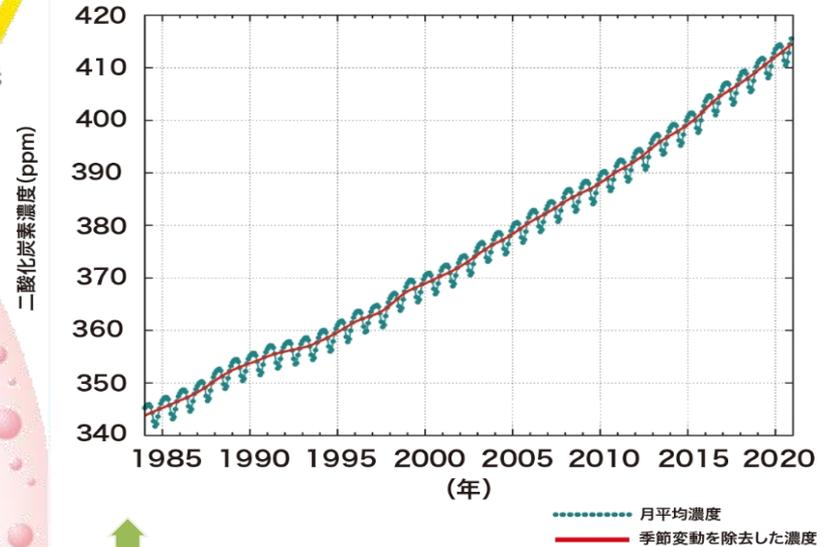
・ 京都府内の事業者様にお願いしたいこと

地球温暖化の メカニズムと現状

地球温暖化のメカニズム



地球全体の二酸化炭素濃度の経年変化

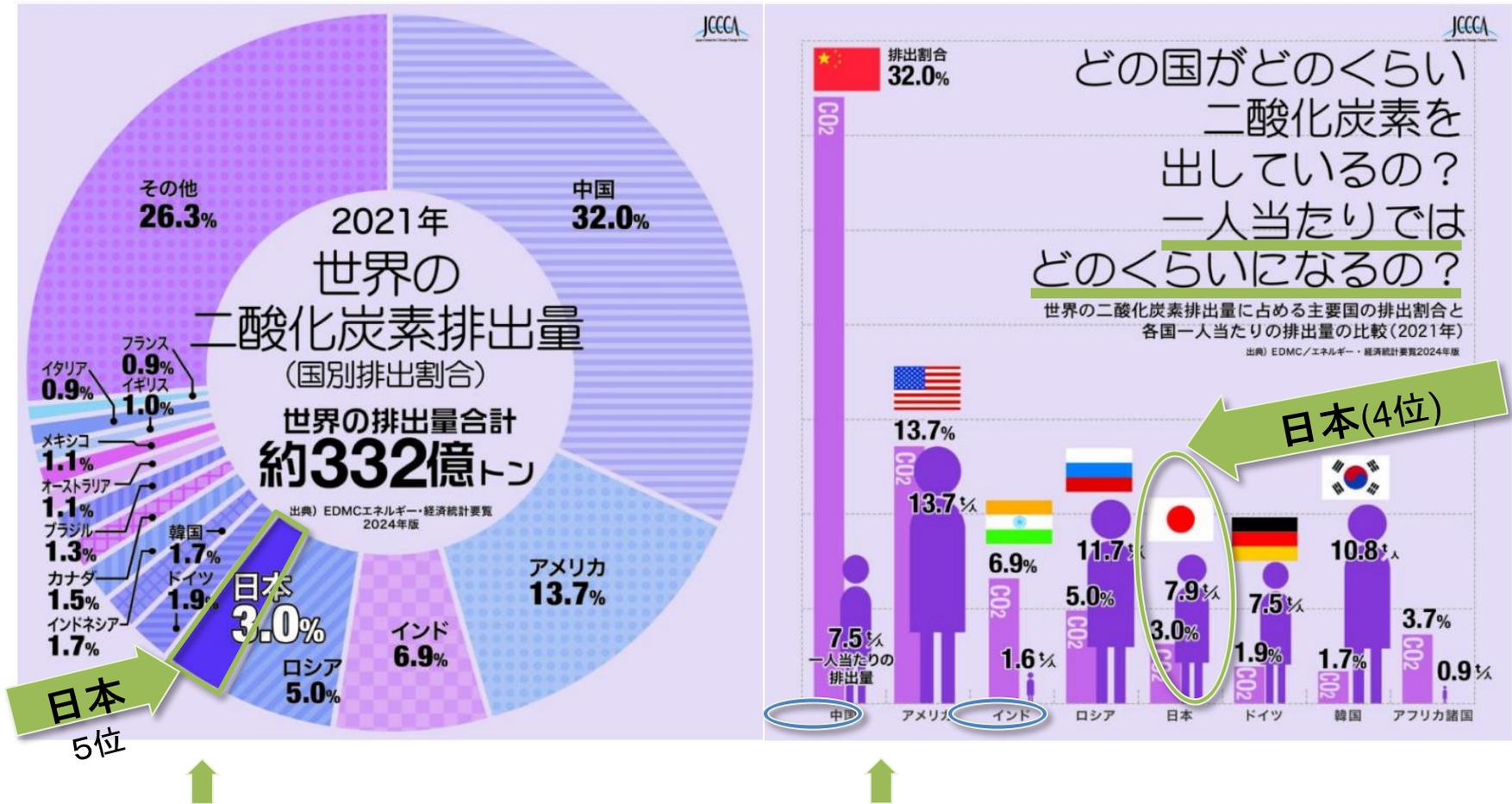


出典)温室効果ガス世界資料センター(WDCGG)「地球全体の二酸化炭素の経年変化」(気象庁HPより)

出典)全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト(<http://www.jccca.org/>)より

- 太陽光で暖められた地面が放出する熱(赤外線)を「**温室効果ガス**(水蒸気、二酸化炭素、メタン、代替フロンなど)」が吸収して大気を暖める。

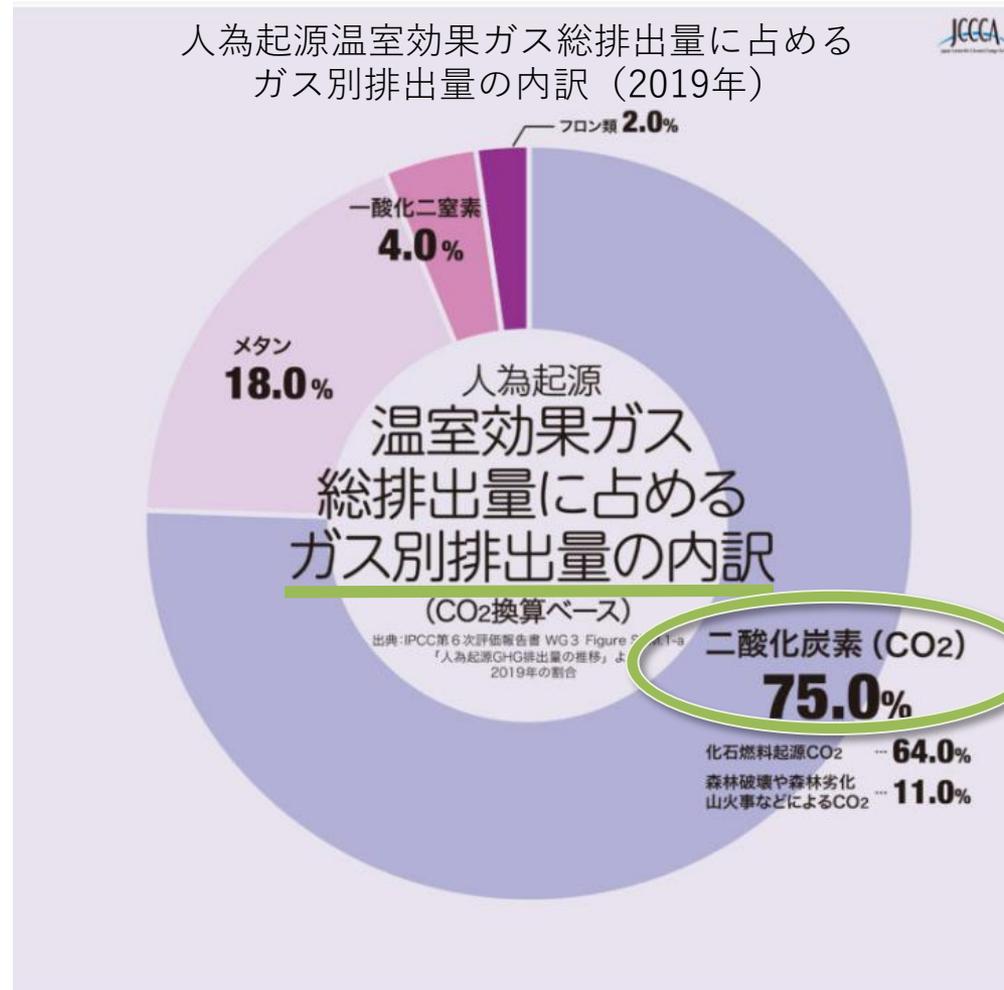
世界の二酸化炭素排出量 (国別割合と国民一人当たりの比較)



出典) 全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト (<http://www.jccca.org/>)

(元画像出典: EDMC/エネルギー・経済統計要覧2024年版)

温室効果ガス総排出量に占めるガス別内訳



二酸化炭素は最も温暖化への影響度が大きい！

出典) 全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト (<http://www.jccca.org/>)

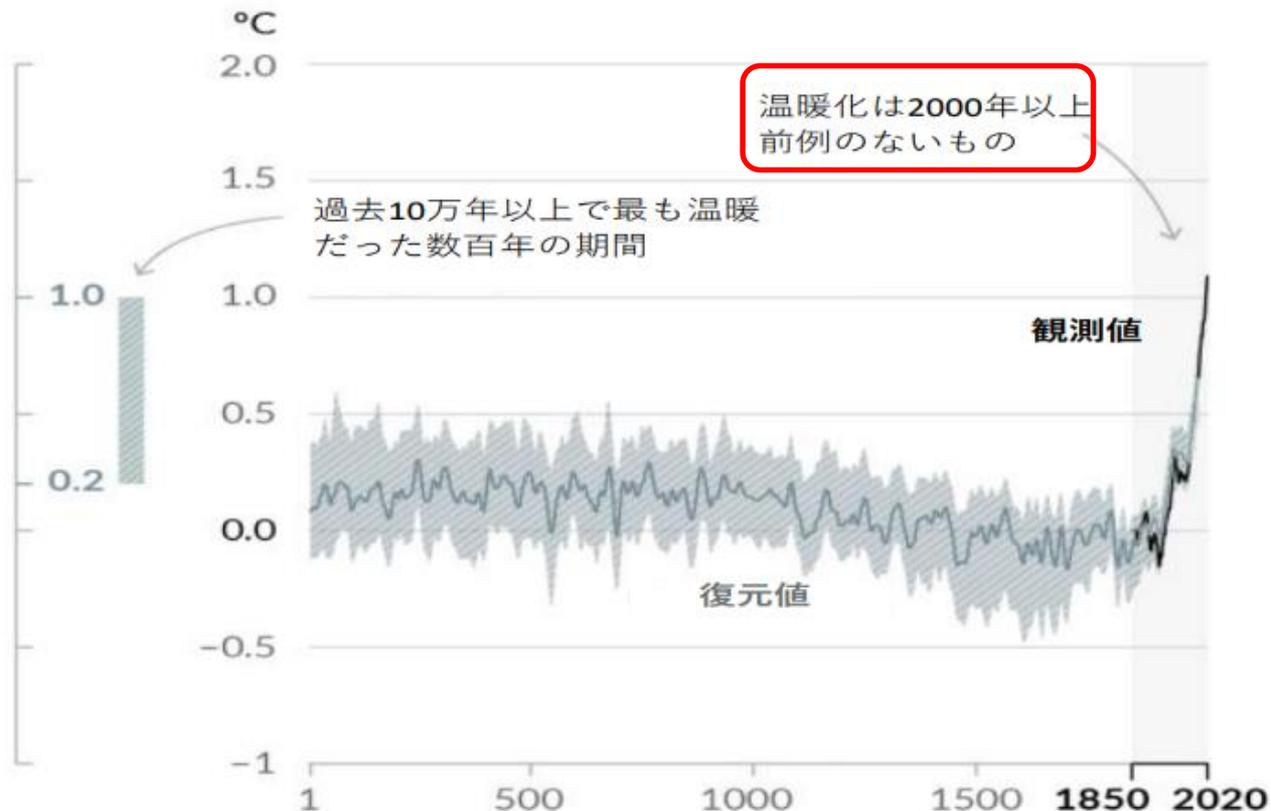
(元画像出典: IPCC第6次評価報告書WG3 Figure SPM.1-a「人為起源GHG排出量取引の推移」より作成されたもの)

前例のない速度で温暖化

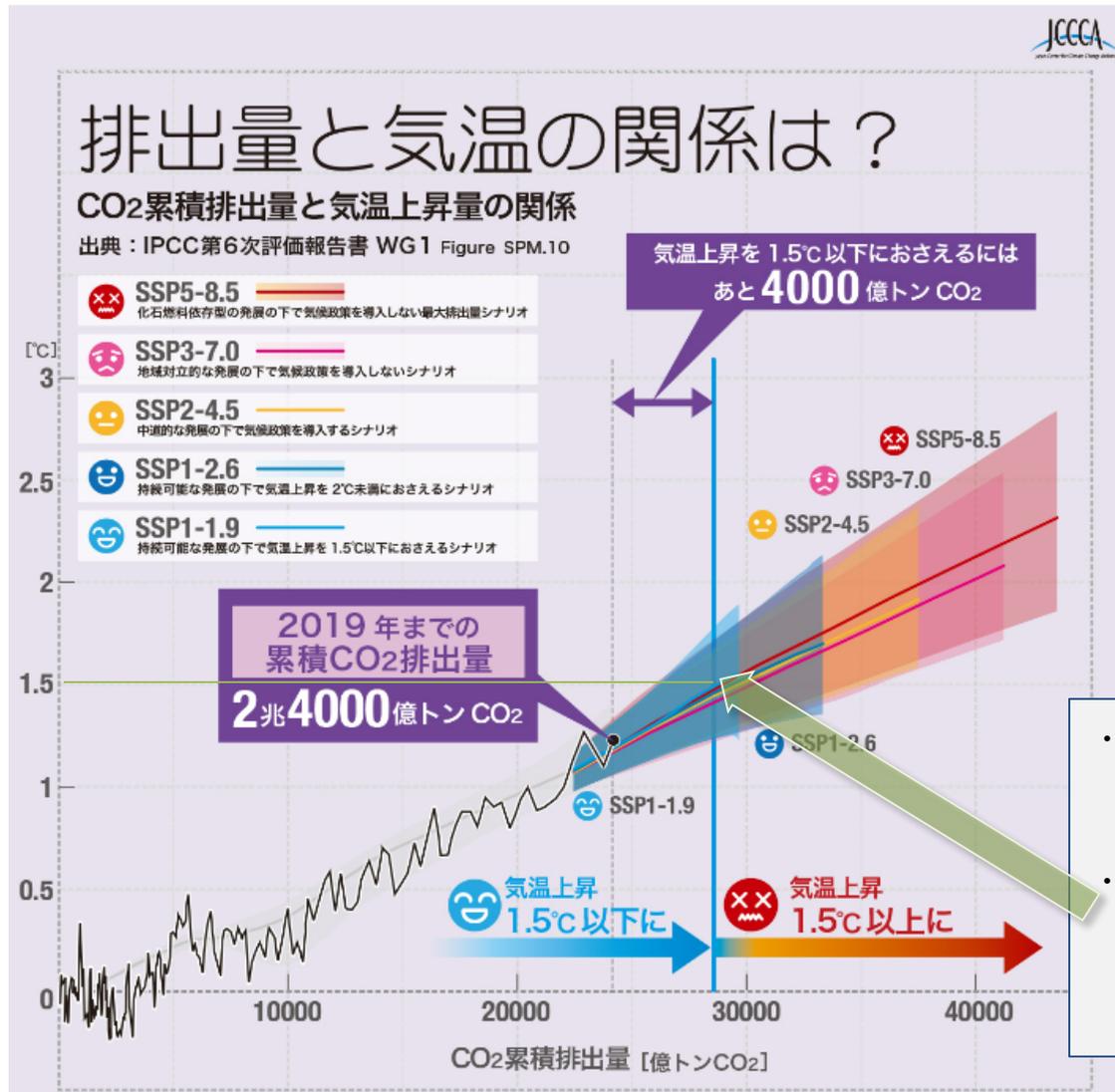
IPCC第6次評価報告書第I作業部会報告書（自然科学的根拠）（2021年）

- 人間の影響が大気、海洋及び陸域を温暖化させてきたことには**疑う余地がない**。
- 広範囲にわたる**急速な変化**が、大気、海洋、雪氷圏及び生物圏に起きている
- 人間の影響は少なくとも**過去2000年間に前例のない速度で、気候を温暖化**させてきた

世界平均気温（10年平均）の変化 復元値（1～2000年）及び観測値（1850～2020年）



CO₂累積排出量と気温上昇量の関係



出典) 全国地球温暖化防止活動推進センター
ウェブサイト
(<http://www.jccca.org/>)
(元画像出典：IPCC第6次評価報告書)

- 世界平均気温を「**1.5°C上昇**」までに抑制しなければ**現在の安定した生活をおくれない**
- そのために**2050年前後には世界のCO₂排出量の実質ゼロ**を達成することが必要

「IPCC1.5°C特別報告書」より

世界の年間平均気温、今後5年以内に「1.5℃」上昇!?

6月5日、WMO（世界気象機関）は、世界の年間平均気温が、パリ協定が目指す産業革命前からの気温上昇抑制幅「1.5℃」を今後5年以内に超える可能性が高いとする報告書を発表した。（5年以内の確率は80%程度。）

また、同日、早ければ今年（2024年）にも、昨年（2023年）の記録的な暑さが更新される可能性があると発表した。

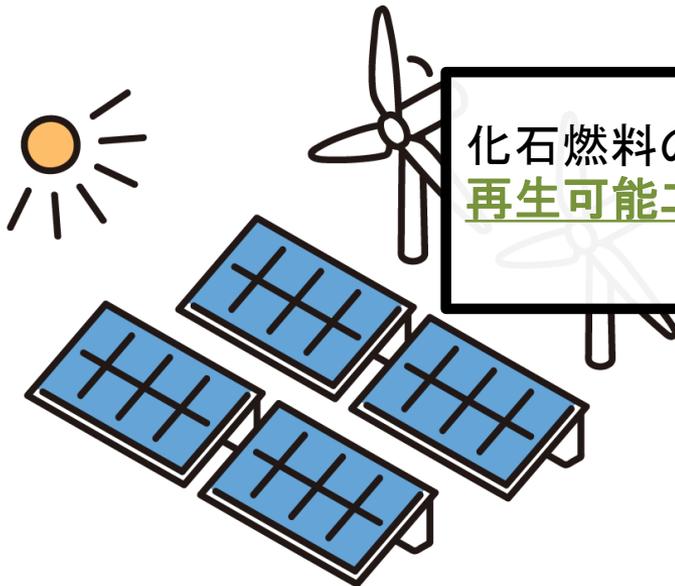
（昨年は世界の平均気温が観測史上最も高かったと発表。）

長期的な温暖化傾向にエルニーニョ現象の影響が加わって過去最も暑い夏になった

化石燃料の使用を段階的に減らしてクリーンな
再生可能エネルギーを活用すべき

(2023.6.5)

グテーレス氏
(国際連合事務総長)



温室効果ガスの排出状況

日本の温室効果ガス排出量の推移

2022年度の温室効果ガス排出・吸収量：10億8,500万t-CO₂※

※CO₂換算

<前年度比 2.3%減、2013年度比 22.9%減>

【参考】エネルギー起源の二酸化炭素(CO₂)

ガス別に見ると、CO₂排出量が温室効果ガス総排出量の91.3%を占めており、その大部分がエネルギー起源CO₂となっている(=温室効果ガス総排出量の84.9%がエネルギー起源CO₂)



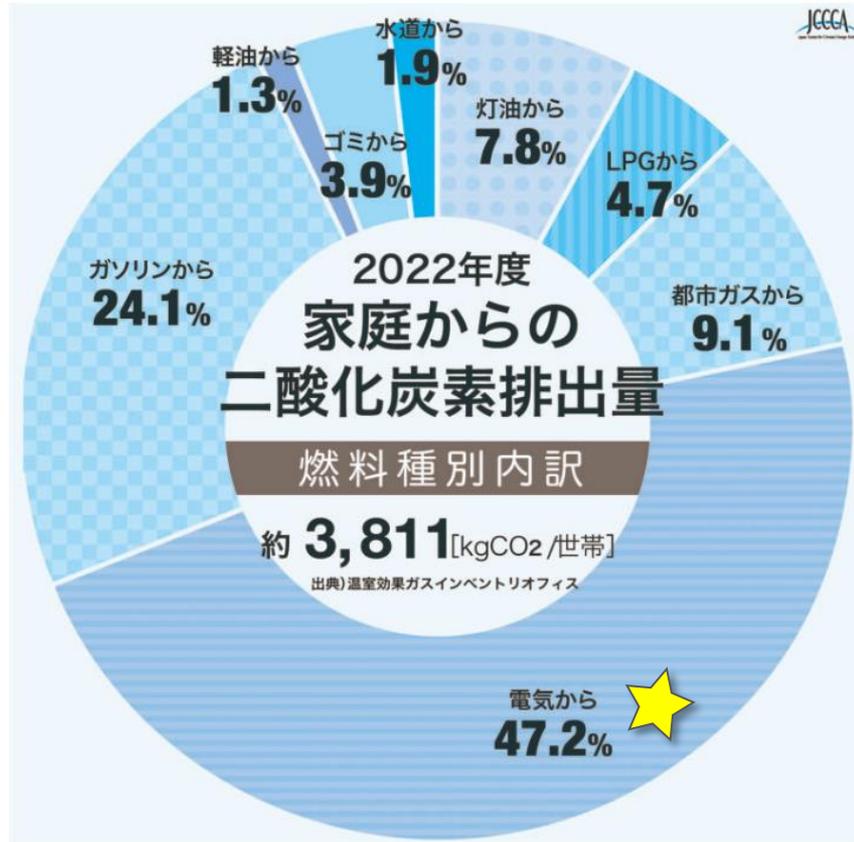
排出・吸収量
(百万トンCO₂換算)



出典) 環境省ホームページ「2022年度の温室効果ガス排出・吸収量(詳細)」 <https://www.env.go.jp/content/000216816.pdf>

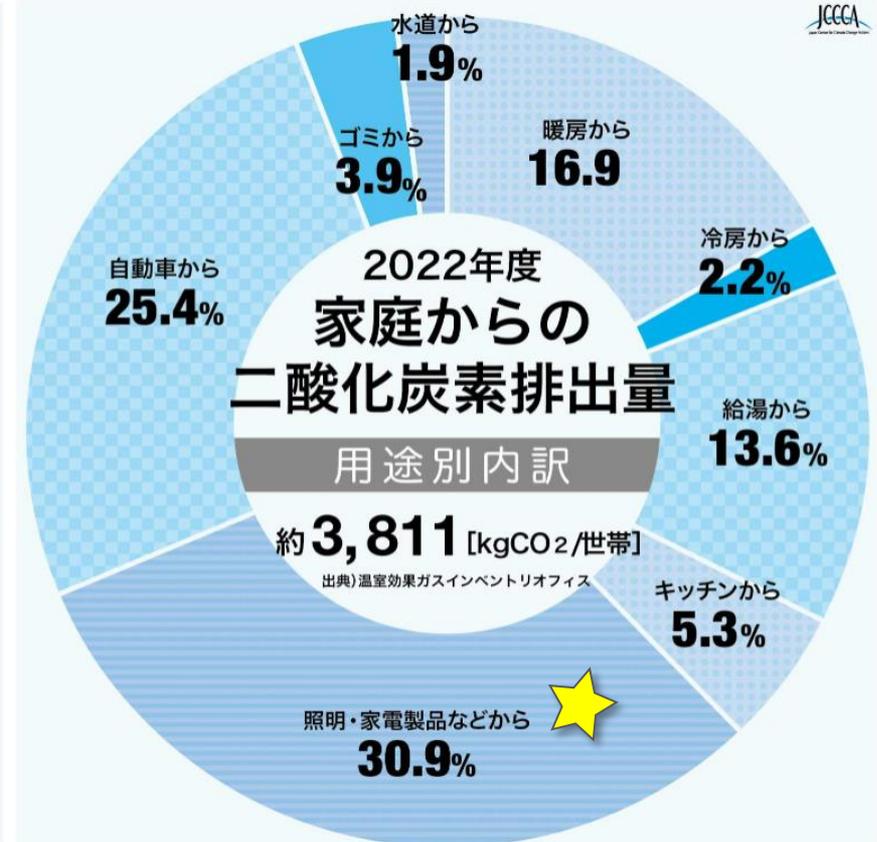
日本の家庭部門の二酸化炭素排出量（2022年度）

家庭からのCO₂排出量
(世帯当たり、燃料種別、2022年度)



電気からの排出が多い

家庭からのCO₂排出量
(世帯当たり、用途別、2022年度)



照明・家電製品からの排出が多い

出典) 全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト (<http://www.jccca.org/>)
(元画像出典: 温室効果ガスインベントリオフィス)

地球温暖化対策に係る 京都府の取組

京都府の温室効果ガス削減目標と現状

2050年度

2050年度に**脱炭素で持続可能な社会（温室効果ガス実質排出量ゼロ）**を目指す



当面の目標

2030年度

「脱炭素社会に向けた取組を加速化」
2030年度に**温室効果ガスの46%以上削減**（基準年度：2013年度）



現状

2021年度

◆府内温室効果ガス排出量（2021） 1,271万t-CO₂ 2013年度比 ▲20.2%

京都府内の事業者様に
お願いしたいこと

京都府地球温暖化対策条例の規定 電気機器関係（第41条～第43条）

努力義務

電気機器等の
使用者

温室効果ガスの排出量が少ない
（＝省エネ性能の高い）電気機器等の**使用**

条例
第41条第1項

電気機器等の
販売事業者

温室効果ガスの排出量が少ない
（＝省エネ性能の高い）電気機器等の**提供**

条例
第42条第1項

電気機器等の温室効果ガスの
排出に関する**情報提供**

条例
第42条第2項

エアコン、照明器具、テレビ、
冷蔵庫、冷凍庫、電気便座

義務

電気機器等の
販売事業者

特定電気機器等の省エネ性能に関する情報
（＝統一省エネラベル）の**表示**

条例
第43条第1項

特定電気機器等の省エネ性能の**説明**

条例
第43条第2項

特定電気機器等の省エネ性能の
説明推進員の**選任・届出**

条例
第43条第3項

次スライドで詳しく解説

京都府地球温暖化対策条例の規定 電気機器関係（第43条）

義務

1,000㎡以上※の
売り場面積をもって
特定電気機器等を
販売する事業者

=省エネマイスター

販売員が**特定電気機器等に係る省エネルギー性能について適切に説明することを推進する者**を選任し、その氏名その他必要な事項を知事に**届け出**なければならない

※事業所単位ではなく、府内の事業所を合計した台数

省エネマイスターを選任するまで

各事業所で
省エネマイスターとしての役割を
担っていただきます

①講習会受講

講習会で実施する
修了試験の合格者に
修了証を発行

②選任届出書提出

【提出書類】
・ **選任届出書**（第15号様式
（第49条関係））
・ 被選任者の**修了証の写し**

選任届出完了



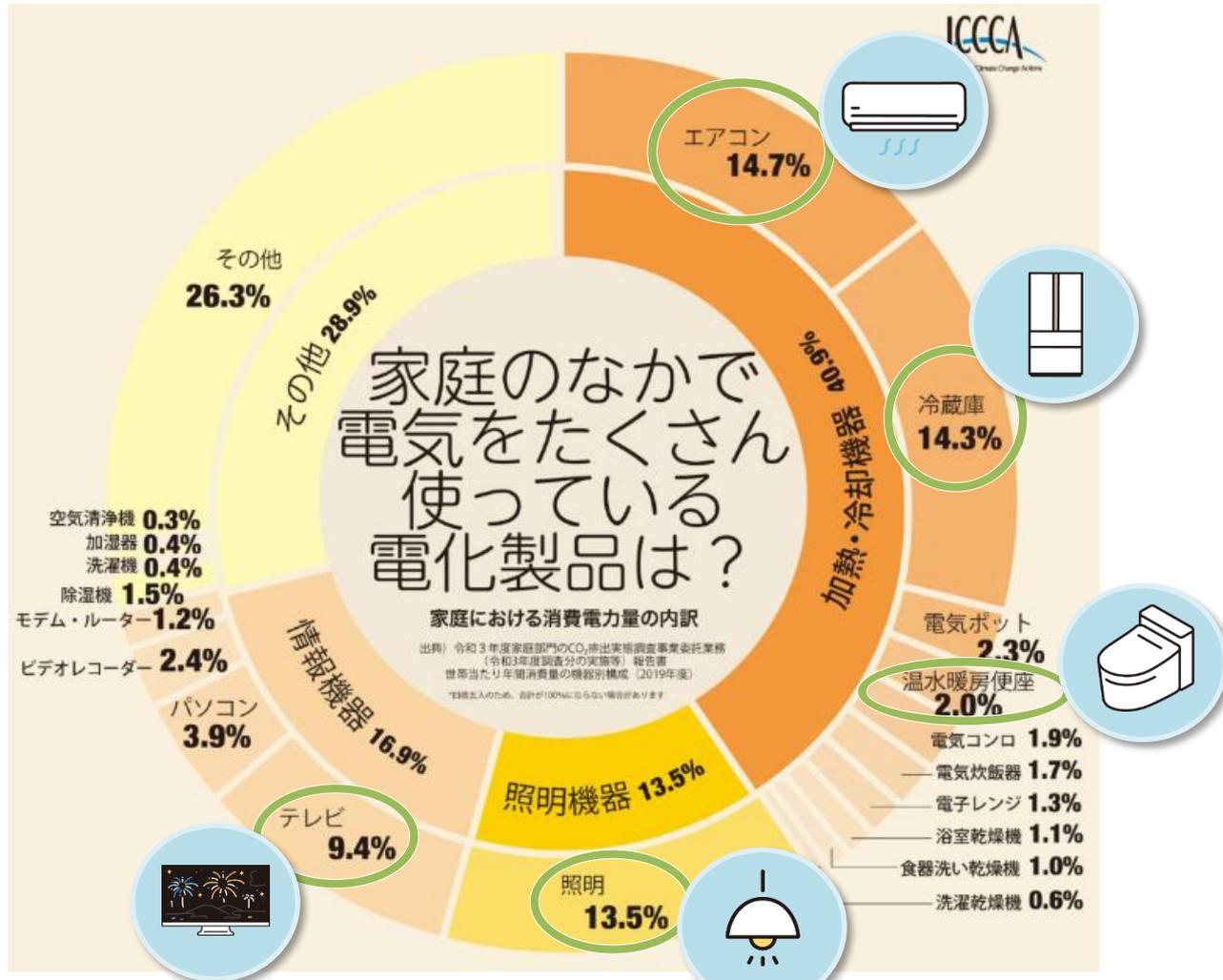
- ★ 新規選任のほか、届出内容の変更、解任の際にも届出が必要です
- ★ 条例上の義務は事業者単位での選任ですが、事業所ごとの選任を推奨します
- ★ 選任届出書様式は京都府HPからダウンロードしてください
<https://www.pref.kyoto.jp/tikyuu/ecomeister.html>

京都府 エコマイスター制度

検索

参考（電力消費の大きい電化製品）

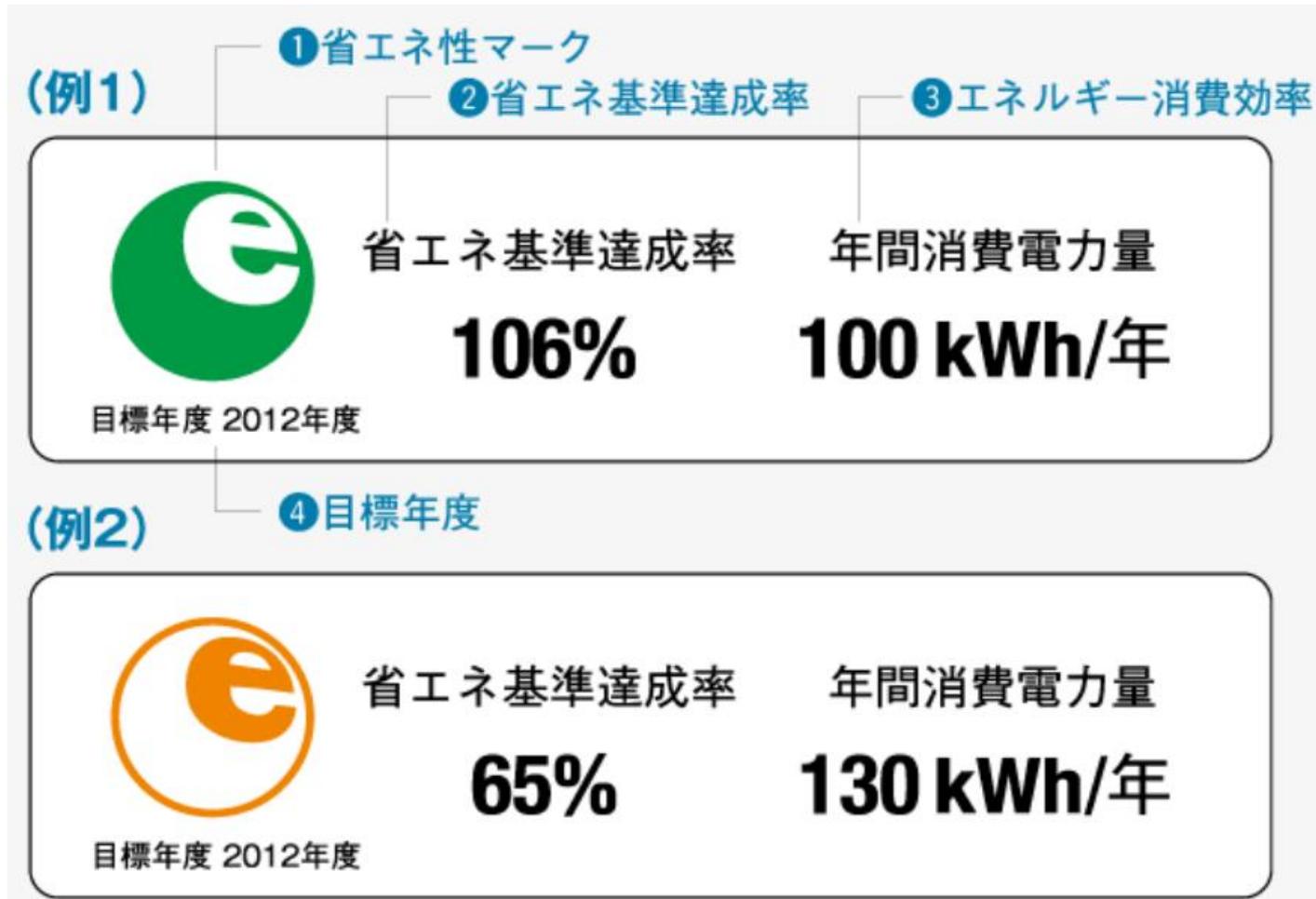
世帯当たり年間消費量の機器別構成(2019年度)



出典) 全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト(<http://www.jccca.org/>)

(元画像出典: 令和3年度家庭部門のCO2排出実態調査事業委託業務(令和3年度調査分の実施等)報告書)

参考（省エネルギーラベリング制度）



出典) 経済産業省資源エネルギー庁「エネルギー消費機器の小売事業者表示制度について」
https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/enterprise/retail/

参考（統一省エネラベル（小売業者表示制度））

統一省エネラベル



多段階評価点

市場における製品の省エネ性能の高い順に5.0～1.0までの41段階で表示（多段階評価点）。☆（星マーク）は多段階評価点に応じて表示しています。

省エネルギーラベル（前スライドで説明済）

年間目安エネルギー料金

当該製品を1年間使用した場合の経済性を、年間目安エネルギー料金で表示。

※年間目安エネルギー料金は、年間の目安電気料金、目安ガス料金又は目安灯油料金を指します。

簡易版ラベル



図出典) 経済産業省資源エネルギー庁

「エネルギー消費機器の小売事業者表示制度について」
https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/enterprise/retail/

（電球の例）

参考（京都市省エネ家電購入キャンペーン）

キャンペーンサイト：<https://kyotofu-shoene.jp/>
 対象店舗の登録や対象製品の確認はこちらから！

京都市省エネ家電購入キャンペーン

検索

今がチャンス!

京都
省エネ家電
 購入キャンペーン

購入・設置期間 令和6年4月27日(土)～9月26日(土)

申請期間 令和6年5月10日(金)～10月6日(土)

※予算の上限に達し次第、予定より早期に終了する場合があります。

対象のエアコン・冷蔵庫を購入すると
最大20,000円相当の
 ポイント・府内産品等がもらえる

エアコン



冷房能力	統一省エネラベル 省エネ性能	最大交付額
～ 2.2kw	★3.0 以上	10,000円相当
2.5kw ～ 2.8kw	★3.0 以上	15,000円相当
3.6kw ～	★2.0 以上	20,000円相当

冷蔵庫



容量	統一省エネラベル 省エネ性能	最大交付額
～ 350L	★2.0 以上	5,000円相当
351L ～ 450L	★3.0 以上	15,000円相当
451L ～	★4.0 以上	20,000円相当

参考（京都省エネ家電購入キャンペーン）

省エネマイスターの皆様！！

皆様からお客様に省エネ性能について適切に説明いただくことで、省エネ性能の高い家電の購入が促進されることを期待しています。

7月22日時点で申請件数は4,196件です。

7 / 22（月）時点 申請状況

申請件数 **4,196** 件

予算に対するポイント申請額（審査中含む）の割合

16%

100%



申請期間を過ぎても予算にまだ余裕があれば、期間を延長して引き続き実施する予定ですが、特にエアコンが売れる**この夏**に、キャンペーンをご利用いただけるよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



省エネの推進に
ご協力をお願いします

End